

「みちづくしin鹿屋2024」開催報告

令和6年10月24日～25日の2日間、鹿児島県鹿屋市のホテルさつき苑にて「みちづくしin鹿屋2024」を開催しました。

20回目の開催となった今回の「みちづくし」は「道守～宇宙へつづく光る道へ～」をテーマに内之浦宇宙空間観測所を有する大隅半島で、日頃から地道な努力を積み重ねて道を輝かせる活動を行う道守会員の皆さんなどが活発に交流しました。

交 流 会

1日目は、あいにくの雨模様でしたが、約400名が集結。開会に際しては、田島実行委員長、道守九州会議 塚原代表世話人による開会挨拶のあと、塩田鹿児島県知事、中西鹿屋市長などにご挨拶いただきました。



田島 実行委員長



塚原 代表世話人



塩田 鹿児島県知事



中西 鹿屋市長

● 道守功労者表彰

交流会では道守功労者表彰の感謝状贈呈が行われ、塚原代表世話人より表彰状の授与が行われました。

道守かごしま会議からは、公益社団法人川薩法人会女性部会が表彰されました！
おめでとうございます！

公益社団法人川薩法人会女性部会長
宮田美代子様(右端) →



● 基調講演「諦めなければ道は拓ける」

国立大学法人 鹿屋体育大学講師 自転車競技部監督 山口大貴先生をお迎えし、自転車競技における選手時代、監督就任後のトレーニング理論や指導方法などの体験談や大学入学後の挫折から学んだ教訓など興味深いお話を聞くことができました。

講演を聴講する会場のようす →



● 地域活動報告 「未来を担う若き世代と地域との交流紹介」

鹿屋体育大学スポーツ総合課程の学生から「スポーツ」と「社会奉仕活動」を融合した「スポGOMI」での経験談、鹿児島大学法文学部の学生からは鹿屋市吾平町での地域おこし活動を通じて感じたことなど、若い視点で報告してもらいました。



↑ 鹿屋体育大学(左2名)、鹿児島大学(右2名)の発表者の皆さん

● 道守活動報告

道を舞台にさまざまな道守活動が行われて20年。各県道守会議から、地道に続けられてきた「道を輝かせる活動」について報告されました。



↑ 道守長崎会議、道守くまもと会議の発表者の皆さん



← 道守福岡会議、道守佐賀会議、道守大分会議、道守みやざき会議の発表者の皆さん

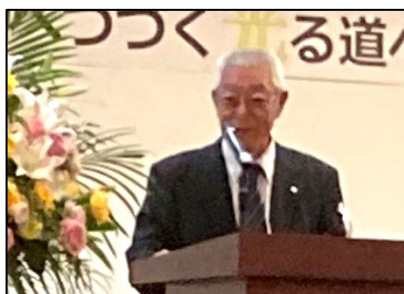
● 大会宣言



世代を超え 次の時代 次の世代へと つなげてきたこの道守活動
今日20回目のみちづくしを ここ大隅の地で 開催することができました
今回も 多くの仲間たちが 一堂に会し 強い絆を確認しました
これまで わたしたちが 愛する地域で続けてきた 道を輝かせる活動
今ここに 「光る道」を 築きつつあります
これから 20年後の未来の道守活動を担う 若い世代へ
活動のかたちは それぞれ ちがっても
すべての道守たちの活動を 未来へ届けるために
地道な努力を怠らず わたしたちの活動に 磨きをかけることを
ここに宣言します

みちづくし in 鹿屋2024 実行委員長 田島 直美

● 閉会



↑ 郷之原夢楽づくり協議会の谷口氏による閉会挨拶

● おもてなし



ロビーでは、道守かごしま会議大隅分科会の皆さんを中心に、お茶と銘菓が振る舞われました。お茶とお菓子を手に会話に花が咲いていました。





交 流 集 会

肥田 副実行委員長の開会挨拶、中西 鹿屋市長の乾杯のご発声から始まった交流集会は、各県の道守屋台にご当地の特産品が並びました。

今回特設された鹿屋市のブースでは、鹿屋市特産の和牛が振る舞われました。

参加した皆さんも日頃の道守活動や特産品についてなど話が弾み、各所で活発な交流が広がられました。



肥田副実行委員長の挨拶



中西鹿屋市長の乾杯



↑ 田島実行委員長より次回開催地・道守みやざき会議への大会旗授与



← 三保木道路部長による万歳三唱

↑ 会場の皆さんの万歳三唱

道守かごしま会議と関係者の皆さま、準備等々たいへんお疲れさまでした！！



只今 道守活動中
通行注意！！
道守九州会議